

さらさら

Quality of your life 心も身体も心地よく



2007年1月20日

加古歯科医院

〒478-0053 知多市清水ヶ丘 1-1801

tel(0562)33-4180

fax(0562)33-4188

『迎春』

院長 加古 美裕

今年も新年を迎えました。いつも、新しい年を迎える時には、深い感謝の思いが私に訪れます。身体も、心も、時の流れとともに変化し、同じ状態はないとは思いつつ、恒常を願う気持ちも、心のすみにはあります。

加古歯科医院も一年の間には、いろんな変化が訪れます。そのうちの一つに、スタッフとの出会いと別れがあります。意欲に満ちた新しいスタッフとの出会い、そして多くの苦労と喜びをもとにしたベテランスタッフとの別れです。

すべてのものには、始まりがあり、終わりがあると理解しつつも、別れは常につらいものです。しかし、その間には、忘れられない多くの感動的な思い出があります。それが私とスタッフとの財産なのです。

私たちは、こういう年を毎年繰り返してきました。そして、年々、加古歯科医院は成長してきました。これも、大木の年輪のように、一日では成り立つものではありません。この限りない実績を積み重ねてきた、多くのスタッフに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

多くの、患者様から『加古歯科医院のスタッフはすばらしい』とよく褒めを頂きます。そして『どうやって教育しているの?』とも多く質問を受けます。



私どもには、これをしなくてはならない、またこれをすればいいというマニュアルはありません。本質的に、スタッフ個人の持つ能力が素晴らしいのです。それが加古歯科医院という環境で成長していると思えます。ただ、開業以来一貫して、私共は、そして言い続けている事は『人の為に、つくしなさい。』この一言です。利他の精神を持って、医療をする事ほど充実感はありません。きつとこの思いがスタッフ全員の心の中にしみ込み、そして加古歯科医院の伝統になつていく事と思えます。私たちは、こんな思いでいつも診療いたしております。そして今年も皆様方の健康をサポートさせて頂きます。どうぞ、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

『あけまして』

おめでとつございます

さらデンタルフォレスト

チーフ歯科衛生士

河合 弘子

加古歯科医院は、環境、施設、設備において中部地区一番と自負出来るほどに整ってきたと思っております。

そんな中で私達歯科衛生士の役割は、患者様の歯に対するお考えを、

「悪くなつてから治療する対処療法を繰り返すサイクルから、悪くさせない為の予防!」

日頃からの口腔ケア管理に努めるサイクルにする」ように変えて頂くお手伝いをさせて頂く事と考えます。

又、当院長の考えである、

「痛みを与えない、癒される空間で患者様を定期的にお迎えして満足してお帰り頂きたい」

その為にも皆様の声をどんどんお聞かせ下さいませ。

共に無理せず継続して私達歯科衛生士とお付き合いをしていただけよう宜しくお願い致します。



『新年を迎えて』

チーフディレクター

古野 和子

皆様、新年あけましておめでとつございます。

お蔭様で昨年は、開業二十周年という記念すべき年を迎えることができました。

昨年はスタッフそれぞれが、各分野において質の高い診療を提供するため、多くの勉強会に参加してまいりました。院外では、東京・大阪・名古屋など、休日を利便して講演や実習をうけ、院内においては、診療後夜遅くまで勉強会を開催し、学んだことの情報交換や相互実習の時間を設けたりしました。



今年もまた、すでに多くの研修会に参加を予定しており技術の向上と、新しい情報、最先端の知識を皆様に提供するためスタッフ一同、更に努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。